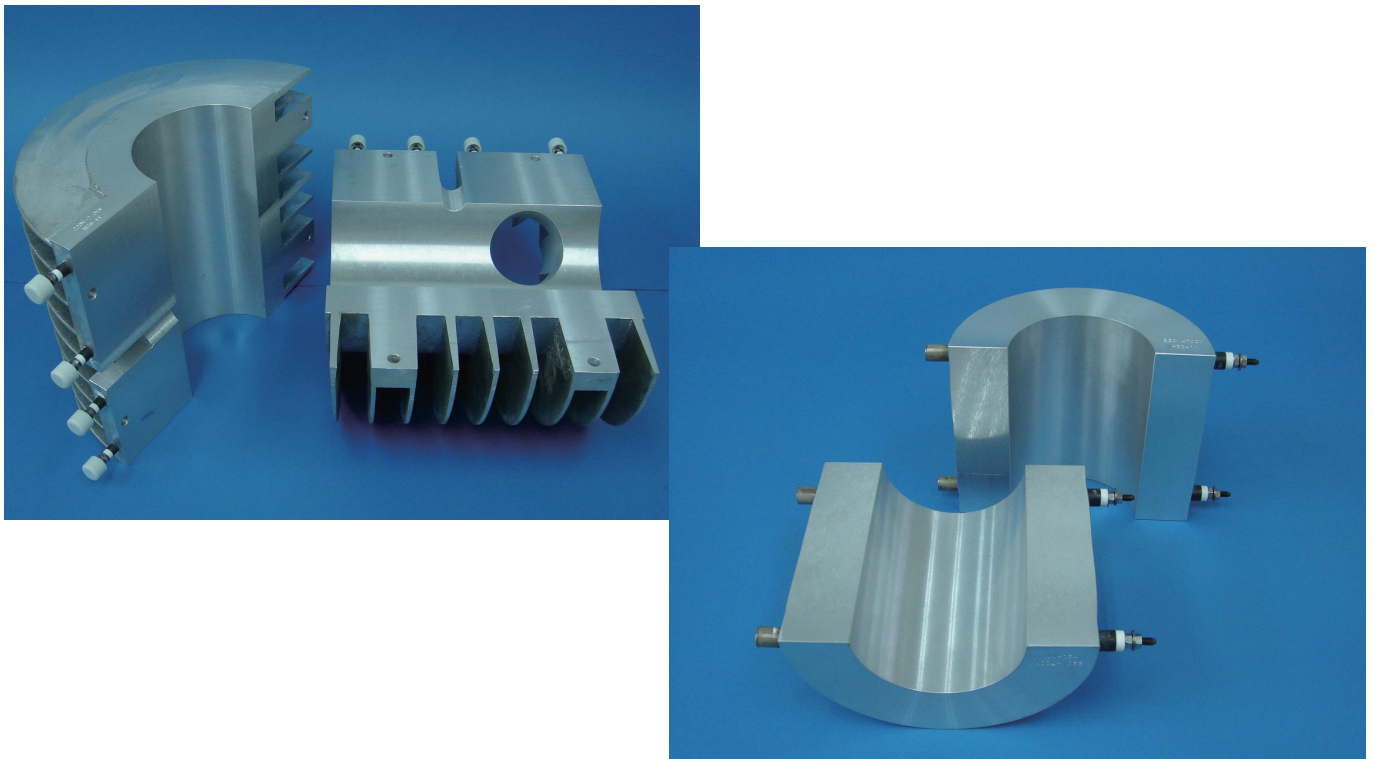


鑄込ヒーター



特 長

鑄込ヒーターは、ヒーターエレメントがアルミニウムや真鍮に鑄込まれており、ヒーター自体頑強で、複雑な形状、限られたスペースを有する種々の機器に容易に取り付けられるべく配慮されており、機器全体の加熱、あるいは部分加熱又は防湿用として幾多の用途に発揮します。

材質による最高使用温度は、下記の表の通りです。

材 質	最高使用温度
アルミニウム (AL)	300
高力黄銅 (HBsC)	800

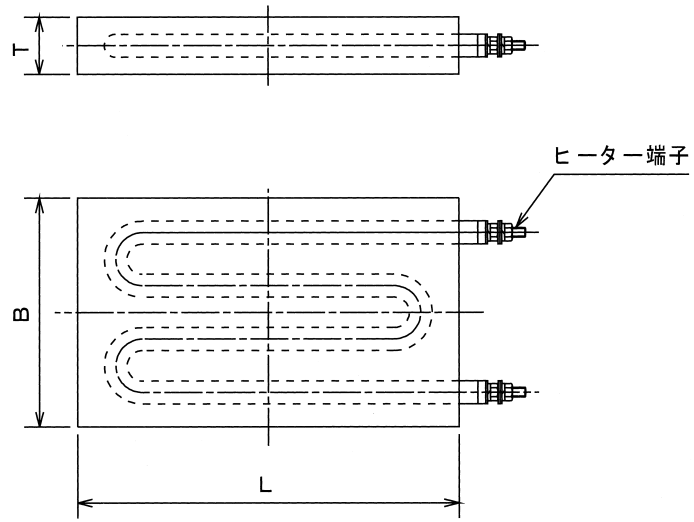
エレメントは 10・12を標準といたします。
エレメントワット密度3～6W/cm²にて製作します。

用 途

- ・プラスチック成形
プラスチックの成型品に合わせた形状、ヒーター配列、ヒーター容量を設計します。また、成形機のシリンダ一部の加熱にも使用されています。
- ・バルブ
バルブの形状に合わせて形加工を行いますので密着性が良く熱伝導がスムーズで、均一な加熱が出来ます。
- ・配管
巻き付けヒーターでは補えない配管加熱、保温に使用され、配管サイズ、長さに合わせて製作致します。
- ・モールド
ゴムモールドなどの型加熱に使用されています。
- ・半導体、液晶分野
表面温度の均一性の良さで、乾燥、加熱、余熱に使用されています。

鑄込ヒーター

熱板型



円筒型

